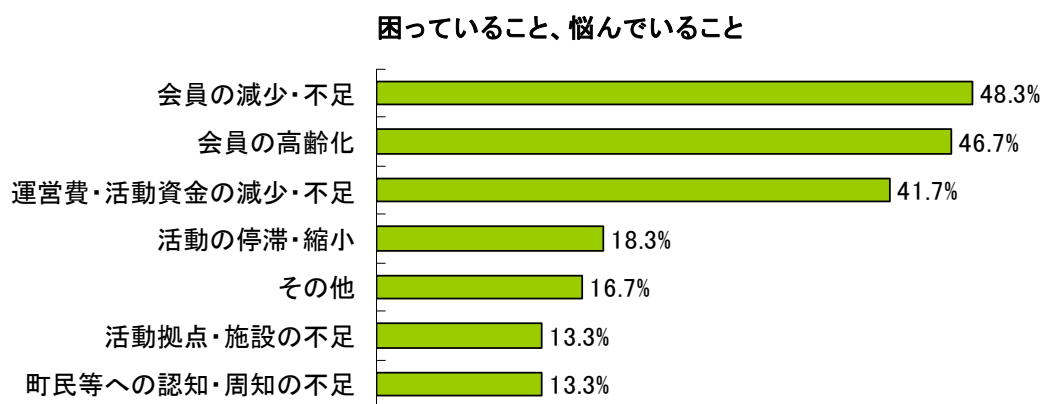


まちづくり団体アンケート結果報告

対 象	上士幌町で活動している各種団体等
調査方法	郵送にて配布、郵送またはファックスにて回収
回収状況	配布数 71 票 回収数 60 票 回収率 84.5%

【問1】困っていること・悩んでいること

「会員の減少・不足」が48.3%と最も高く、「会員の高齢化」(46.7%)、「運営費・活動資金の減少・不足」(41.7%)が続きます。

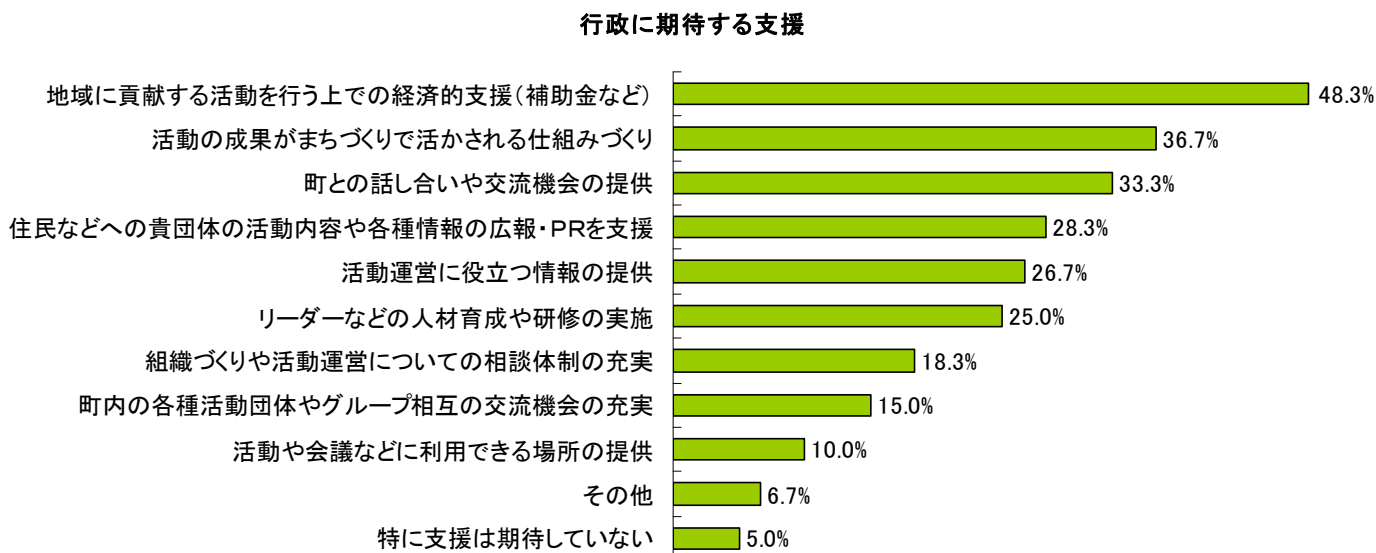


《 具体的な内容 》

具体的に尋ねると、「会員の減少」が「運営費・活動資金の減少・不足」や「活動の停滞・縮小」につながっており、「会員の減少」の原因として「会員の高齢化」や新しい（若手の）会員不足である場合が多くなっています。

【問2】活動を充実する上で行政に期待する支援

「地域に貢献する活動を行う上での経済的支援（補助金など）」が48.3%と最も高く、「活動の成果がまちづくりで活かされる仕組みづくり」(36.7%)、「町との話し合いや交流機会の提供」(33.3%)が続きます。



まちづくりへの意見・考え・アイデアなど（主なもの）

区分	主な記述
環境美化	・町を過ぎるとすぐ（六差路あたり）国道沿いの花壇が荒れている。花壇の延長と、多年草の花を組んで、エコな花壇づくりを。
公園	・公園を増やしてほしい。
農業	・かみしほろナイタイ和牛のブランド化の推進支援を。 ・新規就農支援の制度づくりと具体的な取り組み。
観光	・温泉地の環境整備が遅れていて、特に大型の廃屋の問題が大きい。この問題に取り組まないと活性化は厳しい。
地域福祉	・個々での見守りや訪問にも限界があるため、地域単位で高齢者等の見守り活動を。
高齢者福祉	・「犯罪防止ネットワーク」や高齢者の見守り「SOSネットワーク」、すなわち、全町的「安心・安全・福祉のまちづくり」の施策が求められている。
学校教育	・農業の理解を深めるための教育施設の充実。
生涯学習	・生涯学習の先進の町なので、目線を町民に合わせ活気あるまちづくりを。
移住・定住	・若者が生活できるまちづくり。（就労の場の確保、子育て環境の充実・支援など） ・移住、定住、交流に関する長期的視点での計画案の策定。